

<報道発表資料>
(経済同時)

令和8年10月26日

京都市産業観光局スタートアップ・産学連携推進室
(公財) 京都高度技術研究所 ICT 研究開発部

令和8年度『情報学リスキリング講座』 受講申込の開始

～社員のデジタルスキルを、企業の成長力に～

京都市及び公益財団法人京都高度技術研究所 (ASTEM) では、市内に拠点を持つ中小企業等を対象に、AI、IoT、ロボティクス等の導入・活用を促進するためのプラットフォーム事業「AI・ロボティクス・セキュリティ等導入促進プラットフォーム事業 (RAXSA (洛座): ラクザ)」を設立し、市内中小企業への啓発等を行っています。

この度、同プラットフォームの人材育成事業の一環として、企業のDX推進を担う人材の育成や社員のデジタルスキル向上を目的とした「情報学リスキリング講座」の受講申込受付を開始します。

本講座は、京都橘大学が制作した教育コンテンツを活用し、情報学の基礎からAI、データサイエンス、プログラミングまで、全12科目を通じて幅広い知識を体系的に学ぶ機会を提供します。

● 講座の概要

実施形式: オンライン (オンデマンド形式)

受講対象: 企業に所属する社員 (若手・中堅社員、DX推進担当者、企画・営業・管理部門の社員等)

受講料: 無料

申込期間: 令和8年10月26日 (月) 10時～ (随時受付)

受講開始: 企業による申請後、社員アカウントが登録された日から

● 講座内容 (全12科目)

学習分野	科目
情報学の基礎・理論	情報学基礎 / データ構造とアルゴリズム / 計算機システム
情報システム・マネジメント	情報セキュリティ / データベースとネットワーク / 情報マネジメント
AI・データ活用	人工知能 / データサイエンス / AIリテラシー
プログラミング	プログラミング (C言語) / プログラミング (Python) / プログラミング (ウェブ)

個別のツール操作にとどまらず、技術の仕組みや考え方への理解を深め、社内のデジタルリテラシー向上、AI・データ活用の検討、DX推進に向けた共通の知識基盤づくりにつなげます。

● 受講方法

- ① 企業の代表者（受講管理担当者）が専用フォームから申請し、企業代表者用の ID・パスワードを取得します。
- ② 企業の受講管理担当者が社員アカウントを登録します。
- ③ 企業による科目の割当て、または社員自身による希望科目の選択・登録を行います。
- ④ 社員は動画教材の視聴と確認テストで学習し、企業担当者は社員の受講状況・学習進捗を確認できます。

● 申込方法

RAXSA 洛座の人材育成ページに掲載する「企業様用 申込フォーム」からお申し込みください。

<https://raxsa.kyoto/overview/training/>

<本事業に関するお問合せ先>

公益財団法人京都高度技術研究所（ASTEM）研究開発本部 ICT 研究開発部

京都市 AI・ロボティクス・セキュリティ等導入促進プラットフォーム事業（RAXSA 洛座）事務局

E-mail raxsa-info@astem.or.jp

※メールにてお問い合わせください。

<報道機関からのお問合せ先>

京都市産業観光局スタートアップ・産学連携推進室

電話：075-222-3324 メールアドレス：sanshin@city.kyoto.lg.jp